

<No18 : 写真測量>

次の a ~ e の文は、空中写真測量の特徴について述べたものである。明らかに間違っているものだけの組合せはどれか。次の中から選べ。

- a. 現地測量に比べて、広域な範囲の測量に適している。
- b. 空中写真に写る地物の形状、大きさ、色調、模様などから、土地利用の状況を知ることができる。
- c. 他の撮影条件が同一ならば、撮影高度が高いほど、一枚の空中写真に写る地上の範囲は狭くなる。
- d. 高塔や高層建物は、空中写真の鉛直点を中心として放射状に倒れこむように写る。
- e. 起伏のある土地を撮影した場合でも、一枚の空中写真の中では地上画素寸法は一定である。

- 1. a, c
- 2. a, d
- 3. b, d
- 4. b, e
- 5. c, e